

令和2年1月29日

公益社団法人 長野県建築士会埴科支部
会 員 各 位

公益社団法人 長野県建築士会埴科支部
支部長 近藤 陽子

「会長と語る会」の開催について（通知）

時下、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、東信ブロック「会長と語る会」を下記の日程で開催いたします。

なお、「会長と語る会」終了後、懇親会を予定しておりますので、合わせてご出席いただけますようお願いいたします。

ご出席いただける場合は、下記申込書にご記入いただき2月20日（木）までに埴科支部事務局まで返送願います。

TEL (026) 266-0505・FAX (026) 232-2588

メールアドレス hanisina@mxl.avis.ne.jp

記

- 1 日 時 令和2年3月4日（水）
・会長と語る会 午後4時から概ね1時間半程度
・懇親会 会長と語る会終了後
- 2 場 所 佐久市「佐久グランドホテル」 佐久市中込3-19-6（TEL：0267-62-0031）
- 3 懇談事項 [別紙1]の目的の趣旨を踏まえ、荻原会長が参加者とともに現状の課題を見据えて、これからの長野県建築士会の組織・活動の在り方を語る場とする。合わせて林次長より長野県建築士会の収支について、現状と今後の推移予測についての説明があります。
- 4 懇親会費 5,000円（会長と語る会のみ出席の場合は無料）
- 5 その他 ご意見等ございましたら、あらかじめ内容を把握したいと思っておりますので、[別紙2]の意見要旨にご記入いただき、2月20日（木）までにご提出いただきますようお願いいたします。

埴科支部事務局（FAX: 026-232-2588） あて

東信ブロック「会長と語る会」

・出席者氏名 _____

・懇親会に 出席 ・ 欠席 します。

※どちらかに○印をお願いします。

会長と語る会について

目的

場々体制から荻原体制へとバトンタッチされた本年度は、平成から令和へ元号が変わり、長野県建築士会としても4月から公益社団法人への移行により、これまで積み重ねた活動を礎に、さらなる発展を目指す大きな起点となる年となります。

第60回の通常総会では、「公益社団法人への移行元年 更なる飛躍を」をメインスローガンとして、現状の組織や活動の課題や方向性を踏まえて、「地域に応える会」、「骨太体制の会」、「期待される会」の3つの活動柱が示されました。

公益社団法人への移行は、決して順風満帆といった体制ではないことを、組織全体で認識しつつ、減少し続ける会員数の維持・増強方策に併せて、健全な財政運営を模索していくことが求められています。

これは、会長をはじめとした役員のための論議や実際の運営ではなく、会員一人ひとりの意識改革と実践的な取り組みによって成し遂げなければならないことです。

建築士会の創設の意義にもう一度立ち返り、公益活動を旨とする団体として、地域社会に影響力を持ち、建築士という職能がもたらす貢献を自らが意識できる活動と組織を構築するための論議を始めるための契機として、「会長と語る会」を計画しました

(文責：本会 総務・情報委員会より)

[別紙2]

会長と語る会 意見要旨

年 月 日

○意見提出者 支部名 _____
氏 名 _____

*別紙1の目的に記載の課題と方向性を議論の内容としたいので、できる限りこの方向性に沿って、建設的なご意見をいただければ幸いです。

なお、自由な意見を制約するものではありませんが、内容によっては、意見交換の内容から割愛させていただく事があることをご了承下さい。

○意見の要旨
(何が課題・問題で、これからどのような活動や施策が必要か等を簡潔に記載願います)

○資料等
(述べようとする意見の背景や根拠となる資料等がありましたら添付願います)